

宇宙開発の現状報告

(平成 22 年 2 月 24 日(水) ~ 平成 22 年 3 月 2 日(火))

平成 22 年 3 月 3 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

- 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)太陽電池パドル駆動部の冗長系切り替え
平成 21 年 1 月 23 日に打上げられた温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)において、平成 22 年 2 月 25 日 10 時 29 分(日本時間)頃、太陽電池パドル 2 の駆動部で異常を検知し、軌道上にて自動的にパドル駆動部 1、2 とともに冗長系に切り替えた(両方とも冗長系に切り替わるのは設計上、所定の動作)。
現在原因究明を進めているが、太陽電池パドル駆動部が冗長系になっている以外、発生電力等に異常はなく、衛星の機能はすべて正常。また、定常観測にも支障はなく、予定通り観測を継続中。
- 陸域観測技術衛星「だいち」(ALOS)によるチリの大地震にともなう緊急観測
2010 年 2 月 27 日 15 時 34 分(日本時間、以下同じ)頃発生したチリ中部の沿岸を震源とするマグニチュード 8.8(暫定)の地震にともない、2 月 27 日 23 時 51 分頃と 3 月 1 日 0 時 33 分頃に、陸域観測技術衛星「だいち」(ALOS)によって現地の観測を

実施した。

取得された画像は、防災科学技術研究所等の国内防災機関や国際災害データを通じて海外関係機関へ提供された。なお、今後も当該地域を継続して観測する予定。

宇宙開発に関する海外の動向

- プロトンロケットによる航行測位衛星の打上げに成功 【露】
3 月 1 日(月)21 時 19 分(世界標準時)、ロシアは、バイコヌール宇宙基地よりプロトン M/ブロック DM により、自国の航行測位衛星「グロナス M」3 機の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は 1 機当たり約 1,450 kg。